



東台だより

令和4年6月1日

鷹南学園三鷹市立東台小学校

校長 小林 陽子



ホームページ <http://www.mitaka-schools.jp/higashidai-es/>

6月は「ふれあい月間」～相手を思いやる気持ちを大切に～

副校長 上原 義人

校庭の木々が青々とした葉を茂らせ、その間を心地よい風が吹き抜けていきます。一方で、各地から梅雨入りの知らせが聞かれる頃となってきました。

5月14日の学園公開では、久々に子どもたちの学習の様子を直にご覧いただく機会を設けることができました。ご来校いただいた皆様、ありがとうございました。アンケートでお寄せいただいた皆様の声は、今後の教育活動にいかしてまいります。

さて、東京都では『こころの東京革命』推進の一環として、6月、11月、2月を『ふれあい月間(いじめ防止強化月間)』と定めています。本校でも、児童が安心して充実した学校生活を送れるように、学校いじめ防止基本方針を策定し、いじめ防止対策委員会が中心となっていじめの未然防止や早期発見と解決に向け、様々な取り組みを行っています。例えば、道徳の授業や学級活動、学校行事等、全教育活動を通じて『いかなるいじめや暴力も許されない』こと、そしてお互いの違いや良さを認め、相手を思いやる気持ちをもつことの大切さを日常的に子どもたちが考え、感じられるように努めています。更に、子どもたちが個々に抱えている問題を「ふれあいアンケート」や「スクールカウンセラーとの面談」等で把握し、事実の確認とともに問題の解決に向けた適切な指導と支援、児童の心のケア、家庭との連携等に努めています。

人は、社会の中で様々な人と関わりながら生きています。子どもたちにとってそうした人と人との関わりを学ぶ大切な場が学校です。学校には、様々な家庭で育ち、経験や価値観が異なり、発達の差や個性の違いもある子どもたちが集まって生活しています。そのため、大小様々なめごとや衝突が最も起こりうる場所でもあります。たくさんの経験を通して、子どもたちには善悪の判断や規範意識を身に付けるとともに、自分の気持ちを主張するだけでなく、相手を理解し、譲り合いながら解決する力を身に付けてほしいと願っています。

友達同士のトラブルやいじめを解決していくためには、相手を思いやる気持ちをもつことが大切です。

「相手の目で見たら、どのように見えるだろう」「相手の耳で聞いたら、どのように聞こえるだろう」

「相手の心で感じたら、どのように感じるだろう」…相手の気持ちを100%理解することは難しいことですが、相手を思いやる気持ちはきっと伝わります。そのことを、子どもたちと一緒に考えていきたいと思えます。

子どもたちの心と体の健やかな成長のためには、悩み事や不安を一人で抱え込まず、信頼できる大人に相談できる環境づくりが大切です。ご家庭とともに、学校も子どもたちにとって安心して思いを伝えられる場になっていくことを目指し、今後も全教職員で子どもたちを見守っていきます。

6

月の行事予定

生活目標：気持ちのよいあいさつをしよう

保健目標：歯を大切にしよう

給食目標：衛生に気を付けよう

- 1日(水) 避難訓練 救命救急法(小・小) 5時間授業
- 2日(木) クラブ②
- 3日(金) あいさつ運動①終 遠足(5年)
- 6日(月) 都学力診断テスト(5年)
- 7日(火) セーフティー教室(全)
- 8日(水) 鷹教研③
- 9日(木) 委員会③
- 10日(金) 体力調査週間終 遠足(5年、予備)
- 13日(月) 水泳指導始 尿検査三次

- 14日(火) 尿検査三次 学園運営委員会③ 遠足(中、予備)
- 15日(水) 尿検査三次 都学力診断テスト(4年)
- 16日(木) 運動器・脊柱側弯検診 社会科見学(4年)
- 17日(金) フレンズ発足 教育実習終
- 20日(月) 長縄週間始
- 23日(木) クラブ③ 避難訓練(クラブ中)
- 24日(金) 定期健康診断終 長縄週間終
- 30日(木) 避難訓練 からだの学習(1)

ハラスメント等相談窓口 副校長 上原、主任養護教諭 後藤にお気軽にご相談ください。